

2017 年度 G T 海外視察 シンガポール報告

第 5 5 号 2018 年 3 月 1 9 日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

シンガポール報告

主催：My First Skool

訪問地：シンガポール

視察期間：2018 年 2 月 27 日～2018 年 3 月 4 日

【研修スケジュール】

1 日目：移動、現地視察（5 園）

2 日目：事前打ち合わせ 9 時～16 時

3 日目：講演

対象：見守る保育をパイロット園として取り組んでいる 21 園の
園長、副園長、英語専門、中国語専門の先生 150 名ほど

4 日目：講演

対象：午前 300 名を対象に 3 時間、午後 200 名を対象に 3 時間講演

5 日目：保護者講演

午前 3、4、5 歳児を持つ保護者向け講演 3 時間、

午後 0、1、2 歳児を持つ保護者向け講演 3 時間

6 日目：移動日

【臥竜塾ブログ】

2018 年 2 月 27 日からシンガポール報告について臥竜塾ブログにて、
報告がなされています。

視察の詳しい内容につきましては、臥竜塾ブログをご参照ください。

[2018 年 2 月 27 日 シンガポール報告](#)

く

[2018 年 3 月 12 日シンガポール報告 14](#)



シンガポール報告の様子

G T 海外視察シンガポール報告

保育環境研究所ギビングツリー代表 藤森平司（新宿せいが子ども園 園長）

—はじめに—

月曜日に出発して飛行機が6〜7時間。1日目は夕方に着きホテルにチェックイン。高温多湿なので植物が育ち、外も緑が多い。韓国の空港も緑が多くそばに行ったら偽物だったが、シンガポールは全部本物。空港の中も林みたいになっている。時差は1時間、日本の方が早い。法律が厳しくポイ捨て禁止などで落書きもない。広さは淡路島位。ガムも国内では禁止。荷物持っててと言われもし、麻薬が入っていたら終身刑とか、それくらい厳しい。汚い車で走ると罰金という街で、そういう意味で綺麗。

—シンガポールでの見守る保育 どこから見守る保育を取り入れているか—

2日目は見守る保育の実践園の視察で5園に行った。21園でも実践をしているが、取り入れるのを全部ではなくて、一部取り入れている。例えばピーステーブルでも、話し合いをするのに椅子を90度で話すようにしていたり、シンガポールの人はテンションを上げて話さず、ケンカの時に思っていることを言えないので、感情パネルが貼ってあって、自分の気持ちを指差して、どうしてほしいのかを話したり、話したいときはベルを鳴らさないと話せないとか、心を鎮めるための癒しのボトルなどで感情を和らげる環境を作っている。取り組みとしてはエンゲージメントゾーン。ピーステーブルを真似するのではなくて、ここでの意図を理解して取り組んでいた。

次の園では、給食の配膳の見直しから始め、これまでは先生が調理室から運んできた給食を、子どもに与えるように配り、子どもたちは食事をしていたと言います。そうしたときには、年長になっても手で食べたり、行儀が悪かく、それを当番が、その日の献立のメニューをみんなの前で発表し、子どもの当番さんが量を聞きながら配膳することにして、飲み物もピッチャーで量を聞きながら入れるようにしていた。3代栄養素とあまり摂ってはいけないものも載せていた。月曜日から金曜日までの当番表があって名前を入れていく。当番を一人ではなく二人ずつにした方が協力になるのではないかと話をした。

見守る保育を取り入れた1つは図書と癒しのゾーンを入れていた。本は表紙を見せて天蓋やクッションを置くようにしていた。以前はきちんと椅子に座り、背筋を伸ばして本を読んでいたが、子どもたちがリラックスして本に親しめるような工夫がされていた。

本稿は、2018年3月7日にG T会議にて、シンガポール報告が行われた内容の一部を抜粋したものです。

シンガポール報告の詳細につきましては、前述しています臥竜塾ブログをご参照ください。

（文責/奥山卓矢）